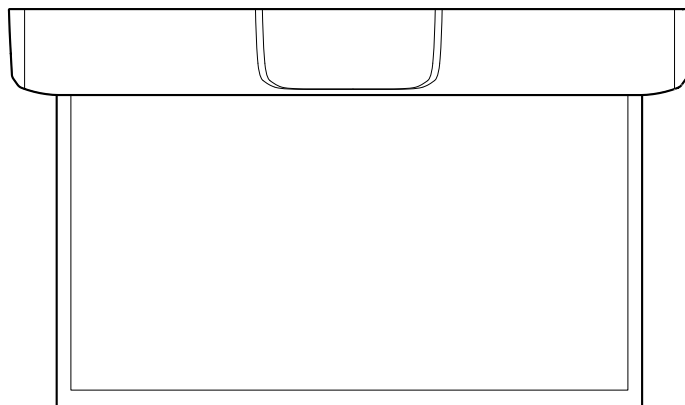


ダイハツ純正

後席モニター（天井吊り下げ式） 10.1 インチ

取扱書



お買い上げいただきありがとうございました。
ご使用前に必ずこの取扱書をお読みいただき、記載された内容に従って正しくお使いください。
本書は紛失しないように車の中に保管してください。

ダイハツ工業株式会社

⚠️ 安全にお使いいただくために

- ご使用の前に、この取扱書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、取扱書を手元に置いてご使用ください。取扱書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この取扱書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠️ 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。
事故・火災・感電の原因になります。



電池・ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。
飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。



ヒューズ交換は、規定容量(アンペア数)を守ってください。事故・火災の原因になります。



DC12Vマイナスアース車以外に接続しないでください。事故・火災の原因になります。



配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。



コードの被覆を切って、他の機器の電源を取らないでください。火災・感電の原因になります。



前方の視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けしないでください。事故・ケガの原因になります。



取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わないでください。制動不能・火災の原因になります。



映像が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、ダイハツ販売会社に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



運転中は操作をしたりしないでください。事故・ケガの原因になります。操作をする場合には、安全な場所に停車してください。



コード類は運転操作の妨げとならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



急発進・急停車等での事故防止のため、後部座席に乗車する際には必ずシートベルトを着用してください。事故・ケガの原因になります。



油類、アルコール、ベンジン、シンナーで拭いたり、ヘアスプレー、殺虫剤をかけないでください。付着した場合はすみやかに拭き取ってください。ひび割れ、感電、引火のおそれがあります。



⚠️ 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・事故の原因になります。



コードをシートレールにはさんだり、突起部に当てたりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



通風孔・放熱板をふさがしないでください。火災・故障の原因になります。



付属部品を指定通りに使い、しっかりと取り付けてください。事故・故障の原因になります。



水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けないでください。火災・故障の原因になります。



指定外の電池を使用する、極性を間違えるなど、しないでください。電池の破裂・液漏れや火災・ケガの原因になります。



取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。ダイハツ販売会社に依頼してください。



車以外には使わないでください。感電・ケガの原因になります。



可動ディスプレイのすきまには、指や異物を入れないでください。ケガ・故障の原因になります。



取り扱い上のご注意(共通)

本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない
雑音や誤動作の原因になる場合があります。電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。また、リモコンスターター、カーセキュリティも誤動作の原因になる場合があります。

無理な力を加えない
製品は、精密な部品を用いて精密に組み立てられています。初期の性能を維持するためにやさしく丁寧な取り扱いをお願いいたします。

本機は国内で使う
本機は国内でのみお使いいただけます。外国ではお使いになれません。

極端な温度では使わない
車内の温度が極端に高い(炎天下駐車)ときや低い(厳冬期駐車)ときは、常温になってからお使いください。

モニターのお手入れ

- ・モニターが汚れたら柔らかい布でふいてください。
- ・汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、よくしぼってからふきとってください。
- ・「水」や「水で薄めた中性洗剤」は直接モニターにかけないでください。液体が内部に入り「シミ」や「故障」の原因になります。
- ・モニター表面は傷つきやすいため、硬いものでふいたり、こすったりしないでください。
- ・ベンジン、アルコール、シンナーは使用しないでください。変色、変質の原因になります。

ヒューズ交換
ヒューズを交換する場合は、ヒューズホルダーに記載のアンペア数のものをご利用ください。ヒューズが飛んだ場合は、各電気接続部分にショートがないか入念に調べてください。また、車両の電圧が正常であることを確認してください。

目次

安全にお使いいただくために

警告.....	2
注意.....	2
取り扱い上のご注意(共通).....	3

基本操作

各部の名称.....	5
後席モニター.....	5
リモコン.....	5
電源のON/OFF.....	6
モニター.....	6
リモコン.....	6

設定

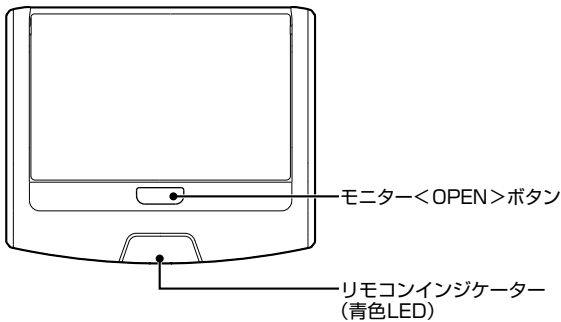
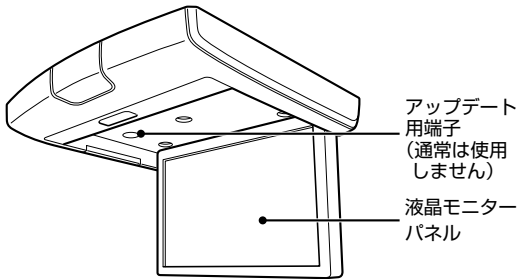
モニター設定.....	7
ビジュアルイコライザー設定.....	7
画像設定.....	8
画面モード設定.....	9
昼夜の画像の明るさ設定.....	10
休憩モード設定.....	10
システム設定.....	11

リモコンで操作する

後席モニターを操作する.....	12
------------------	----

その他

故障かな?と思ったら.....	13
リモコンの電池交換.....	13
規格.....	14
保証について.....	14
アフターサービスについて.....	14


基本操作
各部の名称
後席モニター

● 液晶モニターパネル

このパネルはLEDバックライト採用10.1型アクティブマトリクスワイドSVGAカラー液晶ディスプレイです。

● モニター<OPEN>ボタン

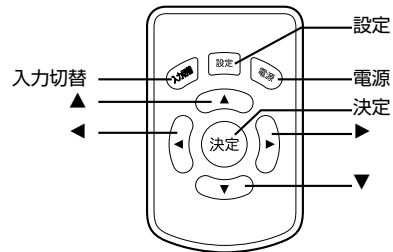
モニターを開くボタンです。モニター<OPEN>ボタンを押すと、パネルが少し下がります。そこからは手で開き、適度な角度でご利用ください。モニターは175°まで開きます。閉じる際は、つめが「カチッ」と音がするまで、液晶モニターパネルを閉じてください。

● リモコンインジケータ

リモコンの信号に対して、LEDが点灯します。

■ Memo

- 添付リモコン以外でも点灯する場合がありますが、リモコン操作は受け付けません。

リモコン


- 入力切替 : HDMI/AUXを切り替えます。
- 設定 : 設定画面を呼び出します。
- 電源 : 電源をON/OFFします。
- ▲/▼/◀/▶ : 設定項目を選択・調整します。
- 決定 : 設定した内容を保存します。

■ Memo

- 電源を入れた時および入力切替を行った時には、画面右上に数秒間HDMIまたはAUXと表示されます。
- HDMIはデジタル映像、AUXはアナログ映像です。どちらかが接続されています。
- 映像が表示されない場合は、入力切替を行ってください。
- 各操作の詳細は12ページの「リモコンで操作する」を参照してください。
- リモコンにはストラップ用の穴が付いています。ストラップを通してご使用ください。

電源のON/OFF

モニター

- 1 モニター<OPEN>ボタンを押してパネルを開くと自動的に電源が入ります。

パネルを閉じると自動的に電源が切れます。

リモコン

- 1 電源ボタンを押して電源を入れます。
- 2 電源を切る場合は、電源ボタンを再度押します。

■ : Memo

- モニター起動時、画面にオープニングロゴが表示されます。(5秒間)
- オープニングロゴが消えた後に映像が表示されない場合は、接続されていない入力を選択されています。入力切替を行ってください。
- エンジンキーをOFFにすると本機の電源も切れます。
- 同じ画像を長時間表示しているとその画像が他の画面に残ってしまうことがあります。
- 本機の電源を切った後で、わずかなゴーストが一時的に残存します。これは液晶技術に固有の効果で、一般的な現象です。
- 低温条件下では、画面のコントラストが一時的に失われることがあります。電源をONにしたまま短時間ウォームアップを行うと、画面のコントラストは元に戻ります。

設定

モニター設定

1 リモコンの **設定** を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 ▲ / ▼ を押して「画像設定」を選択し、▶ を押すと各設定画面に進みます。



画像設定:

画像の明るさやコントラスト等を調整することができます。(⇒7～8ページ)

画面モード設定:

画面の表示モードをフル・ワイド1・ワイド2・ノーマルに切り替えます。(⇒9ページ)

昼夜の画像の明るさ設定:

液晶パネルに内蔵されているバックライト(LED)の明るさを切り替え、画面を見やすくすることができます。(⇒10ページ)

休憩モード:

設定した時間に応じて自動的に画面を消灯する設定を行います。(⇒10ページ)

システム設定:

オープニングロゴの表示選択や各設定の初期化などができます。(⇒11ページ)

■ : Memo

- 表示中は、◀ / ▶ を再度押すたびに設定が切り換わります。

3 **設定** を押して調整を終了します。

設定内容は自動的に保存されます。

ビジュアルイコライザー設定

対象画像に最適のモードを選ぶことができます。

1 リモコンの **設定** を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 ▲ / ▼ を押して「画像設定」を選択し、▶ を押します。



3 「ビジュアルイコライザー」を選択し、◀ / ▶ を押してビジュアルイコライザーモードを変更します。



フラット : ノーマル設定

ナイトムービー : 暗いシーンの多い映画に適しています

シャープ : 画像がはっきりしない古い映画に適しています

ソフト : CGや動画に適しています

ハイコントラスト : 最近の映画に適しています

■ : Memo

- 表示中は、◀ / ▶ を再度押すたびに設定が切り換わります。
- HDMI、AUXそれぞれに対して調整できます。

4 **設定** を押して調整を終了します。

設定内容は自動的に保存されます。

画像設定

画面の明るさやコントラストなどを調整することができます。

1 リモコンの **設定** を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 ▲ / ▼ を押して「画像設定」を選択し、▶ を押します。



3 ▲ / ▼ を押して、調整する設定項目を選択し、◀ / ▶ を押して調整します。



4 **設定** を押して、調整を終了します。

調整した内容は自動的に保存されます。

■ : Memo

- 20秒以内に設定しないと画像設定画面は自動的に終了します。終了する前までの調整内容は自動的に保存されます。

明るさ:

画面の明るさを調整します。

設定内容 : -16 ~ +16
(出荷時の設定:フラット 0)

色の濃さ:

画面の色の濃さを調整します。

設定内容 : -16 ~ +16
(出荷時の設定:フラット 0)

色合い:

画面の色調を調整します。

設定内容 : -16 ~ +16
(出荷時の設定:フラット 0)

コントラスト:

画面のコントラストを調整します。

設定内容 : -16 ~ +16
(出荷時の設定:フラット 0)

シャープネス:

画面の鮮明度を調整します。

設定内容 : -16 ~ +16
(出荷時の設定:フラット 0)

画像設定初期化:

▶ を押すと初期値に戻ります。

■ : Memo

- ▶ を押さずに設定画面を終了すると、画像設定値はリセットされません。
- HDMI、AUXそれぞれに対して調整できます。

画面モード設定

画面の表示モードは、フル、ワイド1、ワイド2、ノーマルに設定できます。

■ Memo

- 画面の表示モードはHDMI、AUXごとに独立して設定・記憶されます。

1 リモコンの **設定** を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 ▲ / ▼ を押して「画面モード設定」を選択し、▶ を押します。

3 ▲ / ▼ を押して画面モードを変更します。



フル(初期設定) : DVDやTVなどの映像ソースを全画面領域に表示します。



ワイド1 : 16:9の映像を最適化して表示します。



ワイド2 : レターボックスサイズの映像を最適化して表示します。



ノーマル : ノーマルサイズ(4:3)で表示します。



4 **設定** を押して設定を終了します。

設定した内容は自動的に保存されます。

■ Memo

- 20秒以内に設定しないと画面モード設定画面は自動的に終了します。終了する前までの設定内容は自動的に保存されます。
- HDMI、AUXそれぞれに対して調整できます。

昼夜の画像の明るさ設定

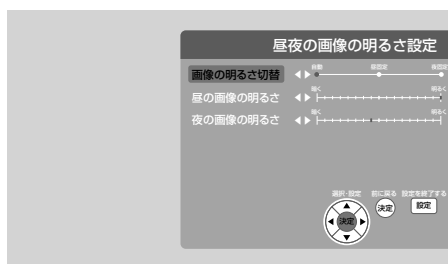
液晶パネルに内蔵されているバックライト(LED)の明るさを切り替え、画面を見やすくすることができます。

1 リモコンの **設定** を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 ▲ / ▼ を押して昼夜の画像の明るさ設定を選択し、▶ を押します。

3 ▲ / ▼ を押して設定する項目を選択し、◀ / ▶ を押して調整します。



昼夜の画像の明るさ設定:

- 自動 : 車内の明るさに連動して画面の明るさを自動で調整します。(初期設定)
- 昼固定 : 画面の明るさが、「昼の画像の明るさ」(10ページ)で設定した明るさになります。
- 夜固定 : 画面の明るさが、「夜の画像の明るさ」(10ページ)で設定した明るさになります。

昼の画像の明るさ:

「昼の明るさ」を調整することができます。

設定内容 : 16 ~ 31

夜の画像の明るさ:

「夜の明るさ」を調整することができます。

設定内容 : 0 ~ 15

4 **設定** を押して設定を終了します。

設定した内容は自動的に保存されます。

■ : Memo

- 20秒以内に設定しないと画面モード設定画面は自動的に終了します。終了する前までの設定内容は自動的に保存されます。

休憩モード設定

設定した時間に応じて自動的に画面を消灯します。

1 リモコンの **設定** を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 ▲ / ▼ を押して休憩モードを選択し、▶ を押します。

3 ▲ / ▼ を押して設定する項目を選択し、◀ / ▶ を押して選択します。



休憩モード:

- ON : 設定時間経過後にモニターを自動消灯します。
- OFF : 自動消灯しません。(初期設定)

休憩までの設定時間:

30分/1時間/2時間のいずれかを選択できます。(初期設定30分)

休憩時間:

休憩モードから復帰するまでの時間を設定します。5分/10分/15分/30分のいずれかを選択できます。(初期設定5分)

休憩モード設定初期化:

休憩モードの設定を初期設定に戻します。

■ : Memo

- 休憩モードの状態でもリモコン/本体の電源ボタンを押すことで休憩モードを解除できます。
- 休憩モードの状態でも車両のエンジンをOFF/ONした場合、休憩モードは解除されます。

4 **設定** を押して設定を終了します。

設定した内容は自動的に保存されます。

■ : Memo

- 20秒以内に設定しないと画面モード設定画面は自動的に終了します。終了する前までの設定内容は自動的に保存されます。

システム設定

オープニングロゴの表示選択や各設定の初期化などができます。

1 リモコンの **設定** を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 ▲ / ▼ を押してシステム設定を選択し、▶を押します。

3 ▲ / ▼ を押して設定する項目を選択し、◀ / ▶を押して選択します。



オープニングロゴ表示:

起動時にオープニングロゴを表示させるかどうかを設定できます。

設定内容 : する(初期設定)/しない

システム設定の初期化:

システム設定画面で設定した項目をリセットして初期設定に戻します。

すべての設定を初期化 :

すべての設定・調整値を工場出荷時に戻します。

▲ / ▼ で実行する/実行しないを選択し、▶を押して決定します。



実行する : すべての設定・調整値を工場出荷時に戻します。

実行しない : 一つ前の画面に戻ります。

■ : Memo

- 20秒以内に設定しないと画面モード設定画面は自動的に終了します。終了する前までの設定内容は自動的に保存されます。

4 **設定** を押して設定を終了します。

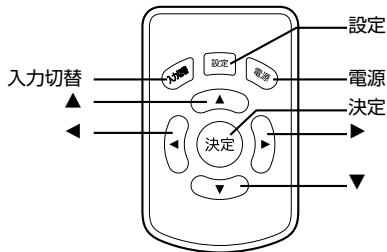
設定した内容は自動的に保存されます。

リモコンで操作する

後席モニターを操作する

■ Memo

- 後席モニターを操作するときは、スライドスイッチを「モニター」側に切りかえてください。



入力切替	HDMI/AUXを切替
設定	設定画面の呼び出し / 終了
電源	後席モニターの電源ON/OFF
▲ ▼ ◀ ▶	各種設定時の項目選択
決定	各種設定時に選択した項目の決定

その他

故障かな？と思ったら

操作ミスや勘違いを故障と間違えていませんか？



下に記載の各症状をもう一度ご確認ください。



それでも直らないときは、ダイハツ販売会社にご相談ください。

操作中に停止したままになったり、画面が暗くなるなど正常に動作しなくなった場合は、一度電源をOFF→ONしてください。それでも正常に動作しない時は、下に記載の各症状を参照して処置を行ってください。

電源が入らない

- エンジンがかかかっていないか、キーポジションがACCになっていません。
 - ・ エンジンをつけるかキーポジションをACCにしてください。
- 車のバッテリーが上がっています。
 - ・ バッテリーを確認してください。

画像が正しく表示されない、または不鮮明 (負荷状態で11ボルトを下回ると誤動作の原因となります。)

- 明るさのコントロールが最小値に設定されています。
 - ・ 明るさを調整してください。
- 画面モードの設定が誤っています。
 - ・ 正しい画面モードに切りかえてください。
 - ・ 映像出力機器への接続を確認してください。
 - ・ 映像出力機器の電源を確認してください。
- 高温時、保護回路が作動します。
 - ・ 車室内の温度が常温に下がるまでお待ちください。

画像の色が薄い

- 明るさ、色の濃さ、色合い、コントラスト、シャープネスのコントロールの設定が、正しい位置に調整されていません。
 - ・ 上記それぞれの設定を調整してください。

画像の動きが悪い

- 車室内の温度が低い。
 - ・ 車室内の温度を常温にしてください。

画像に斑点やしま模様が出る

- ネオンサイン、高圧線、アマチュア無線、自動車などからの影響などが原因です。
 - ・ 妨害電波を受けない場所に車を移動してください。

付属のワイヤレスリモコンが働かない

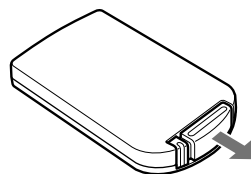
- リモコンと本体のリモコン受光部の間に障害物があります。
 - ・ 障害物を取り除いてください。
- リモコンの電池の⊕と⊖極が、正しく入っていません。
 - ・ ⊕と⊖極を正しく入れてください。
- 電池そのものの寿命。
 - ・ 新しい電池に交換してください。

リモコンの電池交換

電池の種類:CR2025電池または同等品

1 電池ケースを開けます。

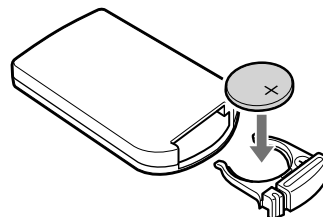
矢印方向に電池カバーをスライドさせます。



2 電池を交換します。

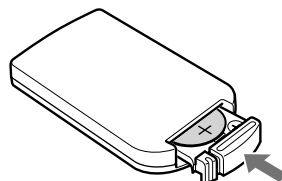
電池を図のように(+)マークを上に向けてケースに入れます。

・電池を逆向きに入れると誤動作する場合があります。



3 カバーを閉じます。

カチッと音がするまで、図のようにカバーをスライドさせます。



警告

運転中は、安全運転を心がけ、運転への注意を逸らすような操作をしないでください。

- 本機の操作に長時間かかる場合は、必ず、完全に車両を停止してから行ってください。事故を起こしたり、怪我をしたりすることのないよう、このような操作をする場合は、常に安全な場所に停止してください。

規格

●モニター部

画面サイズ	: 10.1型ワイド (縦125.3mm×横222.7mm×対角255.5mm)
画質	: WSVGA
解像度	: 1,024 X 600
画素数	: 1,843,200
有効画素数	: 99.9%以上
照明方式	: LED

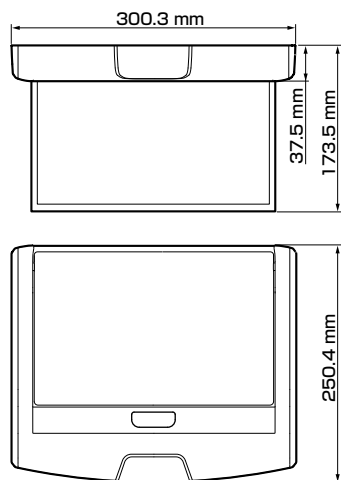
●一般

使用電源	: DC14.4 V(動作範囲:11~16 V)
アース方式	: アース
動作温度範囲	: -20℃~+60℃
幅	: 300.3 mm
高さ(オープン時)	: 37.5 mm(173.5 mm [※]) ※モニターを90度おろした時
モニター部開閉角	: 175°
奥行	: 250.4 mm

■ Memo

- 液晶パネルは、非常に精度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があり得ますので、あらかじめご了承ください。

< 外観寸法 >



保証について

保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・取付日」が記入されていることをご確認ください。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

アフターサービスについて

- 調子が悪いとき
まず、この取扱書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも調子が悪いとき
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。ダイハツ販売会社に、修理を依頼してください。
- 保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。
- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はダイハツ販売会社にお問い合わせください。
- 製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本取扱書のイラストは、印刷条件により、印象が異なる場合があります。
- 本書の一部または全部を無断で転載しないでください。

MEMO
